### Product Information

2019年5月17日





### NR1710

スリムデザイン AV サラウンドレシーバー



カラー: ブラック / シルバーゴールド 希望小売価格: 90,000 円 (税抜価格)

JAN コード: 49-51035-06979-0 (ブラック) / 49-51035-06980-6 (シルバーゴールド)

発売時期:2019年6月中旬

Dolby Atmos Height Virtualizer\*、eARC、Bluetooth 送信機能\*に対応する 最新スペックのスリムデザイン AV レシーバー

※ ファームウェア・アップデートによる対応を予定しています。

### 主な特長

- **バーチャル 3D サラウンド技術「Dolby Atmos Height Virtualizer」、「DTS Virtual:X」に対応** ハイト/サラウンドスピーカーがなくても 3D サラウンドの臨場感を実現
- **7ch フルディスクリート・パワーアンプ** スリムデザインながら実用最大出力 100W (6Ω、1 kHz、THD 10%、1 ch 駆動) を実現。4Ωスピーカーにも対応
- 全ての回路基板を再設計し音質を向上 DAC を専用基板に配置、信号ラインやグラウンドのパターンを最適化、パーツ品種および定数を見直し
- 8 入力 /1 出力の HDMI 端子を装備(4K Ultra HD / HDCP 2.3 対応) HDR10、Dolby Vision、Hybrid Log-Gamma のパススルー、eARC、ALLM にも対応
- **HEOS** テ**クノロジーを搭載した先進のネットワーク機能** ストリーミング(Amazon Music、AWA、Spotify など)、インターネットラジオ、ハイレゾファイル再生
- Wi-Fi、AirPlay 2、Bluetooth®対応 ワイヤレスで手軽にミュージックストリーミング。Bluetooth ヘッドホンへの送信機能も追加
- 使いやすさを徹底的に追求したインターフェース セットアップアシスタント、日本語対応 GUI、Marantz 2016 AVR Remote アプリ

### 3D サラウンドフォーマット「Dolby Atmos」、「DTS:X」に対応

NR1710 は、新世代のオブジェクトオーディオ技術「Dolby Atmos」、「DTS:X」に対応。頭上も含む全方位に展開する自然な音響空間に包み込まれることにより、リスナーはあたかも映画の世界に入り込んだような感覚を得ることができます。NR1710 は $[5.1.2\,\text{ch}]$ 構成、5通りのスピーカー配置に対応しています。フロントハイト、トップフロント、トップミドル、フロントドルビーイネーブルド、リアドルビーイネーブルドのいずれかをオーバーヘッドスピーカーとして使用することができます。ドルビーイネーブルドスピーカーについては、Audyssey MultEQ による自動補正に加え、天井までの高さを入力することでさらに補正の精度高めることができます。ハイトスピーカー信号を含まない従来のチャンネルベースのコンテンツも「Dolby Surround」や「Neural:X」で 3D サウンドにアップミックスすることができます。

### **DOLBY** ATMOS



### Dolby Atmos Height Virtualizer\*、DTS Virtual:X に対応

NR1710 は DTS Virtual:X 対応に加え、Dolby Atmos Height Virtualizer にもファームウェア・アップデートにより対応します。最新のバーチャル 3D サラウンドテクノロジーにより、ハイトスピーカーやサラウンドスピーカーを設置していないステレオ、5.1ch、7.1ch などの環境においても、高さ方向を含むあらゆる方向からのサウンドに包み込まれるイマーシブオーディオ体験が可能になります。 DTS Virtual:X は、DTS:X のような 3D サラウンドフォーマットの信号はもちろん、ステレオや 5.1ch 信号に対しても適用することができるため、既存のコンテンツも臨場感豊かに楽しむことができます。



※ ファームウェア・アップデートによる対応を予定しています。アップデートの実施時期につきましては別途お知らせいたします。

### さらに高音質化した 7ch フルディスクリート・パワーアンプ

高さ 105mm のスリムなボディに実用最大出力 100W(6  $\Omega$ 、1kHz、THD 10%、1ch 駆動)のフルディスクリート・パワーアンプを搭載。サラウンドバックを含む全7 チャンネルを同一構成、同一クオリティとしています。ディスクリート構成であるため、回路設計およびパーツ選定の自由度が高く、Hi-Fi アンプと同様に徹底した音質チューニングを行うことができます。さらに、チャンネル間の温度差に起因する特性のばらつきを抑えるために、パワーアンプをヒートシンクに一列にマウントするインライン配置を採用し、つながりの良いサラウンド再生を実現しています。

接続するスピーカーのインピーダンスは  $4\sim16~\Omega$ に対応しています。サラウンドバックおよびオーバーヘッドスピーカーを使用しない場合には、フロント



スピーカーをバイアンプ接続して高音質化する、または2組のフロントスピーカーを切り替えて使用することができます。



### カスタムブロックコンデンサー&ダイオード

アンプの性能の根幹を支える電源回路のキーパーツには入念なリスニングテストによって厳選された高音質パーツを贅沢に使用しています。パワーアンプ回路に電源を供給するブロックコンデンサーにはエルナー社製のカスタムコンデンサー  $(6,800\,\mu\text{F}\times2)$  を採用。さらに、25Aの大電流容量に対応する整流ダイオードを用いることにより、高速かつ安定した電源供給を実現しています。電源部の強化と同時にパワーアンプなどの周辺回路の細部に至るまで徹底した音



質チューニングを行うことにより、定評ある表現力にさらに磨きをかけ、きめ細かく表情豊かな音色と透明 感が高くより深い奥行きを感じさせる空間表現力を獲得しました。

### 理想的な信号経路を実現する独立型セレクター/ボリューム IC

アナログオーディオ回路には入力セレクター、ボリューム、出力セレクターそれぞれの機能に特化した高性能カスタムデバイスを用いることにより信号経路を最短化。不要な回路の引き回しを排除することにより、透明感が高く情報量の豊かなサウンドを実現しています。さらに NR1710 ではすべての回路基板を再設計し、信号ラインやグラウンドのパターンを最適化。合わせて使用パーツの品種や定数も大幅に見直し、音質を磨き上げています。



### 32bit プレミアム D/A コンバーター「AK4458VN」

上位モデルでも採用実績のある旭化成エレクトロニクス製 32bit / 8ch D/A コンバーター 「AK4458VN」を搭載。ディテールの表現力向上のために、出力抵抗に高精度な薄膜型金属皮膜抵抗を使用しています。従来デジタル/ネットワーク基板上に配置されていた DAC を NR1710 では専用基板に配置することにより繊細なアナログオーディオ信号への干渉を抑制し、より見通しの良いサウンドを実現しました。



#### 32bit フローティングポイント Quad Core DSP

Dolby Atmos をはじめとするサラウンド音声信号のレンダリングやデコーディング、音場補正など負荷の大きな処理を同時に行い、高音質を実現するためには非常に高い処理能力が求められます。NR1710 は、最新の Quad Core DSP を採用。高度な処理能力によって音源の持つクオリティを余さず引き出します。



#### 高周波ノイズコントロール

DSP やネットワーク、USB などのデジタル回路への電源供給には専用のトランスを使用し、アナログ回路との相互干渉を排除しています。また、デジタル電源回路の動作周波数を通常の約3倍に高速化してスイッチングノイズを再生音に影響の及ばない可聴帯域外へシフトさせています。



シールドにより回路間のノイズの飛び込みを抑え、電源ラインに流入するノイズはデカップリングコンデンサーを用いて除去しています。エルナー社製オ

ーディオグレード表面実装コンデンサーを採用するなど、挿入するコンデンサーの種類や定数は、サウンドマネージャーによる試聴を繰り返し NR1710 に合わせて最適なものを選定し直しました。さらには基板やシャーシを固定するビスやワッシャーの種類を使用する箇所に応じて変更しグラウンドインピーダンスを最適化するなど、これまでに積み重ねてきた様々なノウハウを用いて音質をまとめ上げています。

#### 全チャンネル同一のスクリュー式スピーカー端子

すべてのチャンネルにスピーカーケーブルを確実に締め付けることができるスクリュー式のスピーカー端子を採用。バナナプラグにも対応しています。リアパネルの表示と同色のケーブルラベル(付属)をスピーカーケーブルに貼り付ければ迷うことなく接続が行えます。



#### 2.2ch プリアウト

2.2ch プリアウトを装備しているため、外部パワーアンプの追加によるフロントスピーカーの音質向上や、パワーアンプダイレクト入力のあるプリメインアンプ (PM8006 など) との組み合わせによる Hi-Fi オーディオシステムとのフロントスピーカーの共有が可能です。また、サブウーファーを 2 台接続してより厚みのある低音を再生することもできます。

### Audyssey MultEQ

専用マイクによるオートセットアップ機能「Audyssey MultEQ」を搭載。最大6ポイントでの測定結果をもとに、スピーカーの距離、レベル、およびサブウーファーのクロスオーバー周波数を最適な状態に自動設定します。さらに、接続されたスピーカーとリスニングルームの音響特性を測定し、時間軸と周波数特性の両方を補正することで、ルームアコースティックを最適化。かんたんな操作でクリアな定位、シームレスで流れるようなサラウンド効果を楽しむことができます。また、セットアップマイクを取り付けるためのマイクスタンドを付属。マイクの高さを座ったときの耳の高さに合わせて調整することで、より精度の高いスピーカーのセットアップが可能です。

### **Audyssey MultEQ Editor**

「Audyssey MultEQ Editor」アプリには、AV レシーバー単体では設定できない詳細な調整項目が用意されているため、部屋に起因する音響的な問題に対してさらに精密なカスタマイズが可能になり、個々のユーザーの好みも反映した理想的なサウンドを実現することができます。インストーラーやホームシアターのエキスパートがこのアプリを使うことによって Audyssey MultEQ の能力を最大限に引き出すことができます。

### 主な機能

- スピーカー検出結果の表示と編集(スピーカータイプ、距離、レベル)
- Audyssey MultEQ によるルーム補正前後の周波数特性の比較 (チャンネルごと)
- Audyssey MultEQ ターゲットカーブの編集 (チャンネル・ペアごと)
- Audyssey MultEQ 適用周波数の設定(チャンネル・ペアごと)
- 高域周波数ロールオフ特性の設定(2種類)
- 中音域の補正のオン/オフ (明るいサウンド、スムーズなサウンドを切り替え、チャンネル・ペアごと)
- 補正・編集結果の保存と、保存した結果の読み込み







販売価格:2,400円(税込)

\*販売価格は、為替レートの変動により変更されることがあります。



### 多彩な機能

### 8 入力/1 出力すべての HDMI 端子が HDCP 2.3 に対応

HDMI 端子は入力 8 系統(フロント 1 系統を含む)、出力 1 系統を装備。すべての HDMI 端子が デジタル映像コンテンツの著作権保護技術「HDCP 2.3」に対応しています。

8in/1out

**HDCP 2.3** 

### 4K Ultra HD / 60p ビデオパススルーに対応

HDMI 入力は、毎秒最大 60 フレームの 4K 映像信号に対応。4K / 60p 入力に対応したテレビと接続することで、高精細かつスムーズな映像を表示することができます。さらに、[4K / 60p / 4:4:4 / 24bit]や[4K / 60p / 4:2:0 / 30bit]、[4K / 60p / 4:2:2 / 36bit]などの映像フォーマットに対応しており、色情報の密度と階調性のなめらかさを両立した映像を楽しめます。さらに、従来の HD 映像フォーマットの 2 倍以上の広色域表現を可能にする「BT.2020」のパススルーにも対応しています。

| 4K ビデオ パススルー対応フォーマット             |                                  |                         |                                  |  |  |  |
|----------------------------------|----------------------------------|-------------------------|----------------------------------|--|--|--|
|                                  | 24 bit                           | 30 bit                  | 36 bit                           |  |  |  |
| 4K / 24p<br>4K / 25p<br>4K / 30p | RGB<br>Y/Cb/Cr<br>4:4:4          | RGB<br>Y/Cb/Cr<br>4:4:4 | RGB<br>Y/Cb/Cr<br>4:4:4<br>4:2:2 |  |  |  |
| 4K / 50p<br>4K / 60p             | RGB<br>Y/Cb/Cr<br>4:4:4<br>4:2:0 | Y/Cb/Cr<br>4:2:0        | Y/Cb/Cr<br>4:2:2<br>4:2:0        |  |  |  |

※フロント入力は[4K/30p/4:4:4/24 bit]、[4K/60p/4:2:0/24 bit]に対応

4K UHD

60P

4:4:4

BT.2020

3**D** 

### HDR10 / Dolby Vision / HLG 対応

NR1710 は、映像のダイナミックレンジを拡張する「HDR(High Dynamic Range)」信号のパススルーに対応しています。「Ultra HD Blu-ray」に採用されている「HDR10」に加え、「Dolby Vision」、「HLG(Hybrid Log-Gamma)」にも対応しているため、パッケージメディア、ストリーミング、放送など様々なソースで HDR コンテンツを楽しむことができます。

### DOLBY VISION

HLG

HDR10

eARC

ALLM

### eARC、ALLM 対応

HDMI 2.1 の新機能「eARC(Enhanced ARC)」と「ALLM(Auto Low Latency Mode)」に対応。eARC では、これまでサポートされていなかったテレビから AV アンプへの 5.1ch や 7.1ch のリニア PCM 信号や Dolby TrueHD / DTS-HD Master Audio などのロスレスオーディオ、Dolby Atmos / DTS:X などのオブジェクトオーディオの伝送が可能になります(※eARC に対応したテレビ、およびイーサ

ネット対応の HDMI ケーブルが必要です)。また、ALLM に対応したプレーヤー(ゲーム機)およびテレビと接続すると、ゲームプレイ時に AV アンプとテレビが自動的に低遅延モードに切り替わり、映像の遅延を低減します。

matters

### 「HEOS」テクノロジーによる充実のネットワークオーディオ機能

ワイヤレス・オーディオシステム「HEOS」のテクノロジーによるネットワークオーディオ機能を搭載。セットアップ、操作は無料の HEOS アプリで誰でも簡単に。ストリーミングサービスやインターネットラジオをはじめ、ローカルネットワーク上のミュージックサーバー(NAS / PC / Mac など)や USB メモリーに保存した音源やスマートフォン、タブレット、Bluetooth®機器など、多彩な音源を再生できます。さらに同一のネットワークに接続した他の HEOS デバイスに NR1710 で再生中の音楽を配信することもできます。





### 音楽ストリーミングサービス、インターネットラジオ対応

Amazon Music や AWA、Spotify、SoundCloud など話題の音楽ストリーミングサービスに対応。ストリーミングサービスでは、これまでのように自分の好きなアーティスの楽曲を選んで再生することはもちろん、最新楽曲から往年の名曲まで、音楽のジャンル、時代、その日の気分などで選べる多種多様なプレイリストが豊富に用意されているため、新たな音楽との出会いの可能性が無限に広がります。また、音楽、トーク、ニュースなど世界中のインターネットラジオも楽しむことができます。MP3、WMA、AACフォーマットで配信されているインターネットラジオ放送に対応しています。インターネットラジオ局の検索は、「TuneIn」のデータベースからジャンルや地域、言語などをもとに簡単に行うことができます。

※ NR1710 で Amazon Music、AWA、Spotify をお楽しみいただくには各サービスの有料プランのアカウントが必要です。

### Amazon Alexa での音声コントロールに対応

NR1710 は、Alexa 搭載デバイスからの音声コントロールに対応。Alexa に話しかけるだけで再生、停止、スキップや音量の調整などの基本的な操作に加えて、Amazon Music の楽曲から楽曲名やアーティスト名、年代、ジャンルなどを指定して再生することができます。また、TuneIn のデータベースに登録されている世界中のインターネットラジオから好きな放送局を音声で呼び出すこともできます。

※ NR1710 を音声で操作するには「HEOS Entertainment」スキルを Android / iOS デバイスの Alexa アプリ上で有効にする必要があります。

### 5.6 MHz DSD & ハイレゾ音源対応

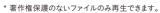
ミュージックサーバーや USB メモリーに保存した DSD ファイルやハイレゾ音源の再生に対応しています。 DSD ファイルは 5.6MHz まで、PCM 系ファイルは 192kHz/24bit まで再生することができます。さらに、DSD、WAV、 FLAC、Apple Lossless ファイルのギャップレス再生にも対応。クラシック音楽や、ライブ盤などを聴いても曲間で音が途切れることがありません。

### ネットワーク /USB メモリー対応フォーマット

|                                      | サンプリング周波数                                       | ビットレート             | ビット長           | 拡張子            |
|--------------------------------------|---|--------------------|----------------|----------------|
| WMA<br>(Windows Media Audio)         | 32 / 44.1 / 48 kHz                              | 48 $\sim$ 192 kbps | _              | .wma           |
| MP3<br>(MPEG-1 Audio Layer-3)        | 32 / 44.1 / 48 kHz                              | 32 $\sim$ 320 kbps | _              | .mp3           |
| WAV                                  | 32 / 44.1 / 48 / 88.2 /<br>96 / 176.4 / 192 kHz | _                  | 16 / 24<br>ビット | .wav           |
| MPEG-4 AAC                           | 32 / 44.1 / 48kHz                               | $48\sim$ 320 kbps  | _              | .aac /<br>.m4a |
| FLAC<br>(Free Lossless Audio Codec)  | 44.1 / 48 / 88.2 /<br>96 / 176.4 / 192 kHz      | _                  | 16 / 24<br>ビット | .flac          |
| ALAC<br>(Apple Lossless Audio Codec) | 44.1 / 48 / 88.2 /<br>96 / 176.4 / 192 kHz      | -                  | 16 / 24<br>ビット | .m4a           |
| DSD (2チャンネル)                         | 2.8 / 5.6 MHz                                   | _                  | 1ビット           | .dsf / .dff    |







### Bluetooth®



スマートフォンやタブレット、PC などの Bluetooth(A2DP プロファイル)対応機器からのワイヤレス音楽再生に対応。AVRCP プロファイルにも対応しているため、本機のリモコンで再生、一時停止、スキップなどの操作を行うこともできます。最大 8 台までの Bluetooth 機器とペアリングすることができます。

### Bluetooth 送信機能を追加

NR1710 で再生中の音声を Bluetooth ヘッドホンで受信して楽しむことができます。たとえば、リビングのスピーカーで再生している音楽をキッチンでヘッドホンで聴いたり、夜間などスピーカーで大きな音が出せない 時間帯に Bluetooth ヘッドホンで映画を楽しんだりすることができます。

※ ファームウェア・アップデートによる対応を予定しています。アップデートは 2019 年秋頃に実施予定です。

### AirPlay 2対応

iOS 11.4で追加された新機能「AirPlay 2」に対応。iOSデバイスからのApple Music\*の再生や複数のAirPlay 2対応機器によるマルチルーム再生が可能です。また、操作を行ってから音声が再生されるまでの時間の短縮や動画コンテンツを再生した際の映像と音声との同期精度の向上など、より快適にコンテンツを楽しめるように従来のAirPlayからアップデートされています。さらに、Siriによるボイスコントロールも可能なため、Apple MusicやiPhoneのライブラリから声で選曲することができます。

※ Apple Musicの楽曲をお楽しみいただくには有料プランのアカウントが必要です。

### 2.4/5 GHz デュアルバンド Wi-Fi(IEEE 802.11 a/b/g/n)対応

NR1710 は、Wi-Fi(無線 LAN)接続に対応しているため、設置場所に有線 LAN 環境がなくても、ネットワークオーディオ、インターネットラジオの再生やアプリでの操作が行えます。2.4 GHz 帯に加えて 5 GHz 帯にも対応しており、より安定した通信が可能です。ルーターへの接続は、ボタンひとつでつながる「WPS」や iOS デバイス(iOS 7 以降)による設定にも対応。テレビ画面に表示されるガイダンスに沿って簡単な操作でネットワーク接続が行えます

### Phono 入力装備

MM カートリッジ対応の Phono 入力を装備しています。フォノイコライザーを内蔵していないレコードプレーヤーでも直接接続して手軽に楽しむことができます。

### 「ワイド FM」対応 FM/AM チューナー

FM/AM ラジオチューナーを搭載しておりラジオも良い音で楽しめます。95MHz までの FM ラジオの受信に対応しているため、全国で開局が進んでいる FM 補完放送「ワイド FM」を聴くことができます。また、最大で 56 の放送局をプリセット登録できます。



※ FM 補完放送(ワイド F M)とは、AM 放送局の放送区域において、難聴対策や災害対策のために、従来の FM 放送用の周波数(76 MHz ~ 90 MHz)に加えて、新たに FM 放送用に割当てられた周波数(90 MHz ~ 95 MHz)を用いて、AM 番組を放送すること意味しています。

#### **Marantz 2016 AVR Remote**

無料のスマートフォン、タブレット用リモコンアプリ「Marantz 2016 AVR Remote」に対応。iPod touch / iPhone / iPad、Android スマートフォン、タブレット、Kindle Fire から NR1710 の操作や設定が行えます。











### セットアップアシスタント

テレビ画面に表示される操作ガイドに沿って、誰でもかんたんに接続と初期設定ができるセットアップアシスタント機能を搭載。スピーカーの接続と設定、ネットワークの接続、入力機器の接続までを画像とテキストで初心者にも解りやすくガイドします。



#### 日本語対応 GUI

HDMI 映像にオーバーレイ表示できる日本語対応 GUI を搭載。ボリュームや入力ソース、サウンドモードなどを再生中の映像に重ねて表示するため、テレビ画面から視線をそらすことなく操作が可能です。セットアップ画面もオーバーレイ表示されるため、再生中の映像を見ながら設定の確認や変更を行うことができます。
※ 一部の 3D ビデオ、VGA などのコンピューター解像度の映像、16:9 や 4:3 以外のアスペクト比の映像、一部の HDR 映像の再生中にメニュー操作を行うとオーバーレイ表示されずにメニュー画面のみが表示されます。 Dolby Vision 信号を再生中に本機を操作すると、表示されるメニュー画面や操作内容の色が通常と異なる場合があります。これは Dolby Vision 信号の特性により起こるもので、故障ではありません。

### スマートセレクト機能

リモコン上の4つのスマートセレクトボタンに入力ソース、音量レベル、サウンドモードの設定などを登録することができます。スマートセレクトボタンを押すだけで、登録した複数の設定をまとめて切り替えることができます。

### マルチゾーン機能(2 ゾーン/2 ソース)

メインルームと同じソース、または異なるソースを同時に楽しめるマルチゾーン機能を搭載。メインルームが 5.1ch 構成の場合は、サラウンドバック用パワーアンプをゾーン 2 のスピーカーにアサインできます。また、ゾーンプリアウトに外部パワーアンプを接続して、ゾーン 2 のスピーカーを鳴らすこともできます。

### Others

### その他の特長

ピュアダイレクト機能 / トーンコントロール (Bass  $\pm$  6dB、Treble  $\pm$  6dB) / 小さな音は明瞭に、急に出る大きな音は小さく抑え深夜の視聴などに便利な「Audyssey Dynamic Volume」 / 小さな音量でも臨場感を損なわない「Audyssey Dynamic EQ」 / 圧縮音源を原音に近い状態に復元する「M-DAX (Marantz Dynamic Audio eXpander)」 / 3D 映像伝送対応 / HDMI コントロール (CEC) 対応 / テレビのリモコンで本機を操作できるスマートメニュー機能 / Web ブラウザで設定ができる Web コントロール機能 / スリープタイマー機能 (10 分~120 分) / オートスタンバイ機能 (15 / 30 / 60 分) / 着脱式電源ケーブル





### 主な仕様

S/N 比

定格出力 フロント 50 W + 50 W

(8  $\Omega$ , 20 Hz - 20 kHz, THD 0.08 %) センター 50 W

> サラウンド 50 W + 50 W

> サラウンドバック / ハイト 50 W + 50 W

**98 dB** (IHF-A、ダイレクトモード時)

実用最大出力 100 W

(6 Ω、1 kHz、THD 10%、1 ch 駆動、JEITA)

適合インピーダンス

周波数特性 10-100 kHz(+1、-3 dB、ダイレクトモード時)

HDMI 端子 入力×8 (フロント×1 を含む)、出力×1

映像入力端子 コンポーネント×2、コンポジット×3

映像出力端子 コンポーネント×1、コンポジット×1

音声入力端子 アナログ×3、Phono (MM) ×1、光デジタル×1、同軸デジタル×1

4 - 16 O

音声出力端子 2.2ch プリアウト×1、ゾーンプリアウト×1、ヘッドホン×1

その他の端子 ネットワーク×1、USB(フロント)×1、

セットアップマイク入力×1、Bluetooth/Wi-Fi アンテナ入力×2、

FM アンテナ入力×1、AM アンテナ入力×1、

マランツリモートバス (RC-5) 入出力×1、DC トリガー出力×1

チューナー受信周波数帯域 FM: 76.0 - 95.0 MHz AM: 522 - 1629 kHz

無線 LAN (ネットワーク種類 / 周波数) IEEE 802.11 a/b/g/n 準拠(Wi-Fi®準拠) / 2.4 GHz、5 GHz

Bluetooth バージョン 3.0 + EDR

> 対応プロファイル A2DP 1.2、AVRCP 1.5

> > 対応コーデック SBC

送信出力 / 通信距離 Class 1 / 約 30 m (見通し距離)

消費電力 250 W

待機電力 0.2 W (通常スタンバイ) / 0.5 W (CEC スタンバイ)

付属品 かんたんスタートガイド、リモコン (RC035SR)、単4形乾電池 × 2、

セットアップマイク、マイクスタンド、ケーブルラベル、

FM 室内アンテナ、AM ループアンテナ、Bluetooth / Wi-Fi アンテナ×2、

雷源コード

W440 x H105 x D378 mm (アンテナを寝かせた場合) 最大外形寸法

W440 x H175 x D378 mm (アンテナを立てた場合)

質量 8.4 kg